

令和6年4月8日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 川森 大輔
経営サポートセンター
リサーチグループリーダー 松本 庄平
担当 濱谷・上野 (電話) 03-3438-9932
(FAX) 03-3438-0371

病院経営動向調査(2024年3月)の結果について

独立行政法人福祉医療機構では、今後の病院経営や医療政策の適切な運営に寄与するため、病院経営における現場の声・実感や定期的な経営動向の変化を調査する仕組みとして、2019年から病院経営動向調査を四半期毎(3月、6月、9月、12月)に実施しています。今回は2024年3月に実施した本調査の結果についてご報告します。
詳細はホームページ(<https://www.wam.go.jp/hp/hp-survey/>)に掲載しております。

1. 調査の概要

- 対象: 病院(355施設)を運営する法人275法人(うち、医療法人230法人)*法人調査対象は医療法人のみ
- 調査事項: 病院および医療法人の収益・費用・利益、資金繰り、従事者数等に関する現在の状況と3ヶ月後の先行き予測、2023年度の経営状況
- 回答数: 病院: 244 医療法人: 161 有効回答数: 病院: 244 医療法人: 161
- 有効回答率: 病院: 68.7% 医療法人: 70.0%
- 実施期間: 2024年3月1日(金)～2024年3月22日(金)
- 実施方法: Web上で実施
- 集計方法: DI(景気変動を判断するための指標。各項目の第1選択肢の回答割合から第3選択肢の回答割合を差し引いて算出)に加工・集計して公表

2. 調査の結果

【病院の動向】

- 医業収益のDIは、一般病院が6(前回調査より13%ポイント上昇)、療養型病院が2(同18%ポイント上昇)、精神科病院は△33(同5%ポイント低下)となった。
- 医業収支(黒字・赤字)のDIは、一般病院が△29(前回調査より9%ポイント低下)、療養型病院が16(同6%ポイント低下)、精神科病院は△4(同4%ポイント低下)となった。
- 資金繰りのDIは、一般病院が△9(前回調査より3%ポイント低下)、療養型病院が5(前回調査より1%ポイント低下)、精神科病院は△24(同8%ポイント低下)となった。
- 従業員数のDIは、一般病院が△41(前回調査より2%ポイント上昇)、療養型病院が△38(同1%ポイント上昇)、精神科病院は△48(同4%ポイント低下)となった。
- 経営上の課題として「人件費の増加」を挙げた病院は、一般病院が68.6%(前回調査より10.0ポイント上昇)、療養型病院が65.5%(同11.4ポイント上昇)、精神科病院が52.2%(同10.3ポイント上昇)となった。

【医療法人の動向】

- 事業収益のDIは△3(前回調査より3%ポイント上昇)、事業収支(黒字・赤字)のDIは△10(同4%ポイント低下)、資金繰りDIは△7(同9%ポイント低下)、従業員数のDIは△42(同3%ポイント上昇)となった。

【その他】

- 2023年度の医業収益(見込み)について、前年度比5%以上増加する見込みの病院が20.3%、5%以上減少する見込みの病院が30.5%となった。また、医業利益(見込み)は、前年度同期比5%以上増加する見込みの病院が13.6%、5%以上減少する見込みの病院が53.8%となった。

以上